

共鳴

Kyo·mei

拍子木は、同じ種類の木をふたつ打ち合わせて音を出す打楽器です。

その歴史は古く、

合図をするために手拍子を打っていた私たちの祖先が、

もっと大きな音を出すために木を打ち合わせ、

それが拍子木になったのだと言われています。

ですから、拍子木を打つことと手拍子を打つことは、

もともと同じ意味だったと考えられます。

さて、両手を打ち合わせて手拍子をしたとき、

その音は右手から出ていますか？

それとも左手から出ていますか？

木をふたつ打ち合わせるとき、

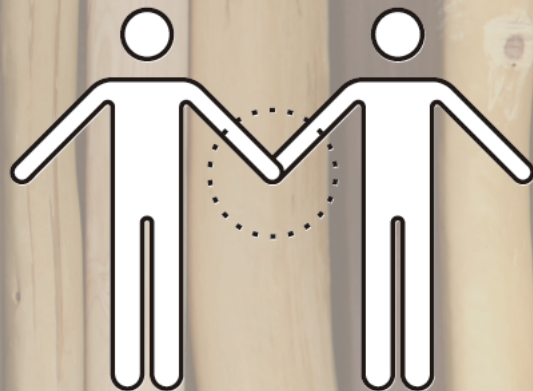
その音はどちらの木から出ると思いますか？

もし、異なる種類の木をふたつ合わせたら、

どんな音がすると思いますか？

もし、だれかの手と自分の手を合わせたら、

それはいったい、どんな音になるのでしょうか……？



共に鳴り、共に在る

共鳴～Kyo-meい

深町浩司・森真弓

2021/5/15(土)～5/23(日) 12:00～19:00 [月曜休廊]

入場無料

●芸術講座開催日

5/15(土)、5/16(日)、5/22(土)、5/23(日)

ワークショップ、トークセッションなど、各日の内容及び予約などの詳細については、4月下旬に本学ウェブサイトにてお知らせいたします。

<https://www.aichi-fam-u.ac.jp/>愛知県立芸術大学サテライトギャラリー
SA・KURA〒461-0005
愛知県名古屋市中区東栄1-9-19成田栄ビル地下1階
(エレベーターをご利用ください)SA・
KU
RA
AUA GALLERY<https://aua-sakura.com/>